### 「個のつまずきに応じて指導しきる」ために

発達障がいのある 児童生徒の特性を踏まえた支援

> 岐阜県教育委員会 特別支援教育課•学校支援課

# 算数の天才なのに計算が できない男の子のはなし

文 バーバラ・エシャム 絵 マイク&カール・ゴードン 訳 品川 裕香

『岩崎書店』

# 問題「新幹線が岐阜羽島駅を出る時に乗客は何人乗っていますか。」



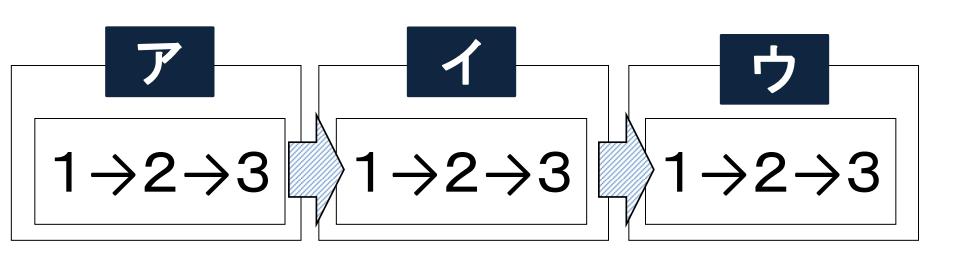
東京→横浜→静岡→名古屋→岐阜羽島

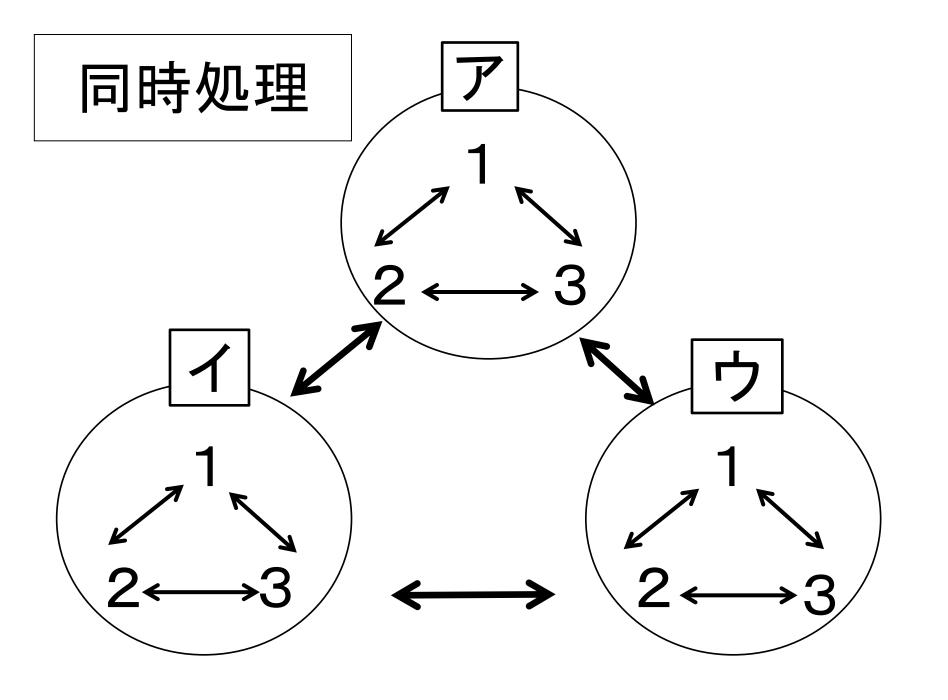


### 東京→横浜→静岡→名古屋→岐阜羽島

$$300+30-5+10-20+50-20-5+10=$$

けいじしょり継次処理





# 発達にアンバランスのある児童生徒の中には

例えば

継次処理 > 同時処理

継次処理 < 同時処理

ということも考えられる。

## 第3学年 算数科 『分数』

## 問題

数の大きさを比べて大きい方の 数の()に〇をつけましょう。

$$\frac{1}{3}$$
 1 (O)

Aさん Bさん Cさん

# Aさん 同時処理が強い

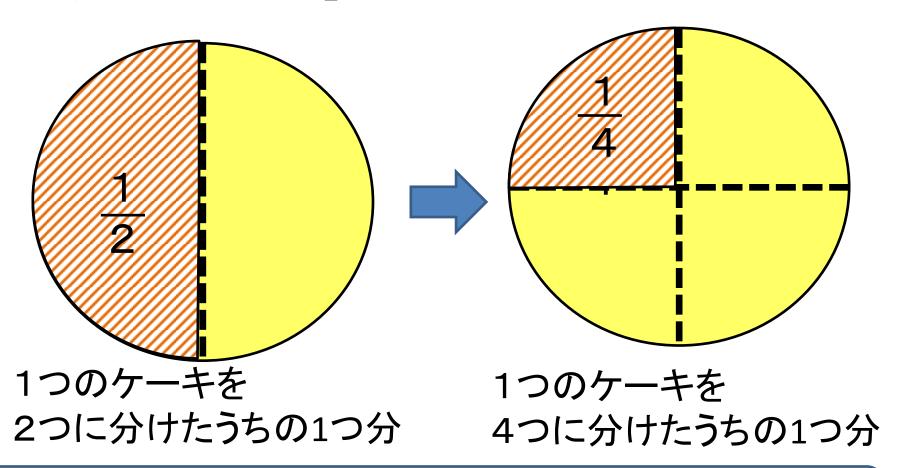
継次処理が弱い

## 同時処理が強く継次処理が弱い児童生 徒への指導のポイント

# 〇全体を踏まえた教え方

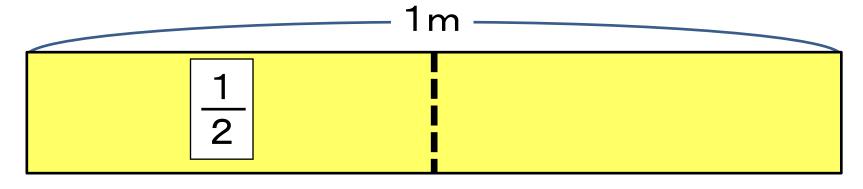
- •全体から部分へ目を向けさせる。
- 関連性を重視する。
- ・視覚的・運動的な手がかりをつくる。
- ・空間的・統合的に示す。

折り紙を折る操作を通して、感覚的に「同じように分けること」をつかむ。

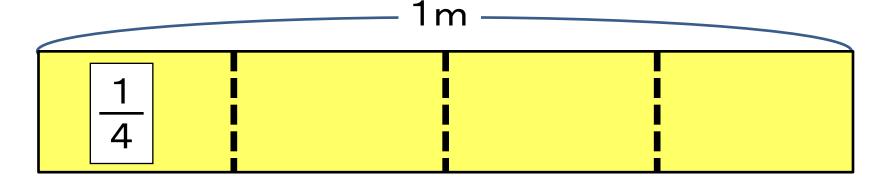


感覚的につかんだことを数字や言葉で表す

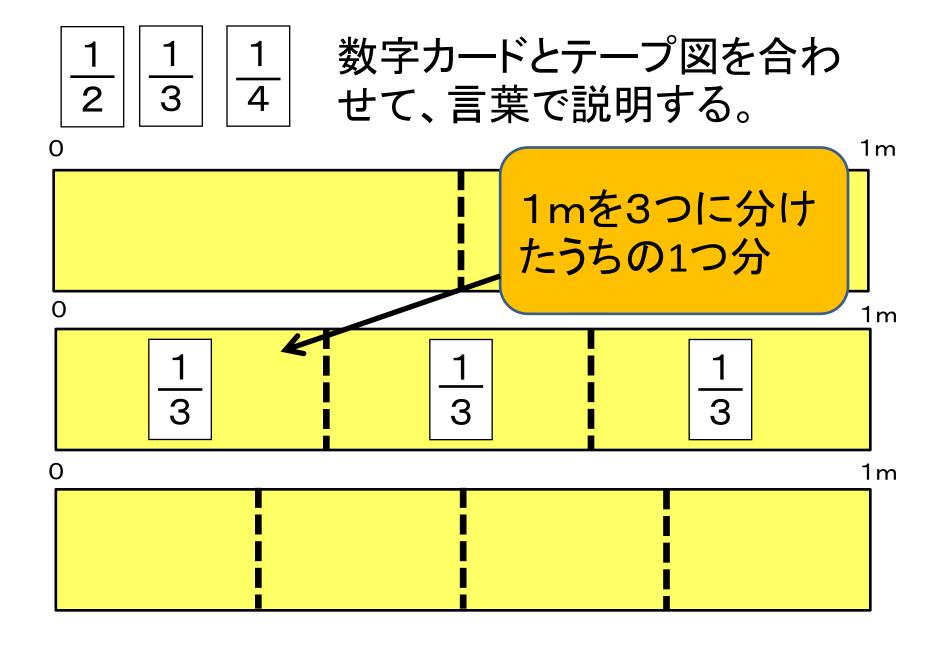
紙テープなどほかのものを使って分けてみる。



1mを2つに分けたうちの1つ分



1mを4つに分けたうちの1つ分



# Cさん継次処理が強い

同時処理が弱い

## 継次処理が強く同時処理が弱い児童生 徒への指導のポイント

# 〇段階的な教え方

- ・部分から全体へ目を向けさせる。
- 順序性を重視する。
- ・聴覚的・言語的な手がかりをつくる。
- •時間的・分析的に示す。

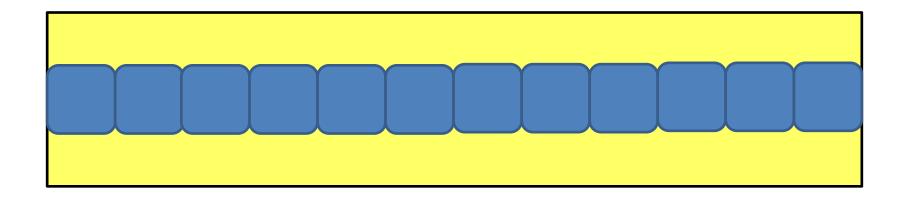
# 「3人で分けることを『3分の1にする』と言います。」

## 複数のものを同数に分けることから

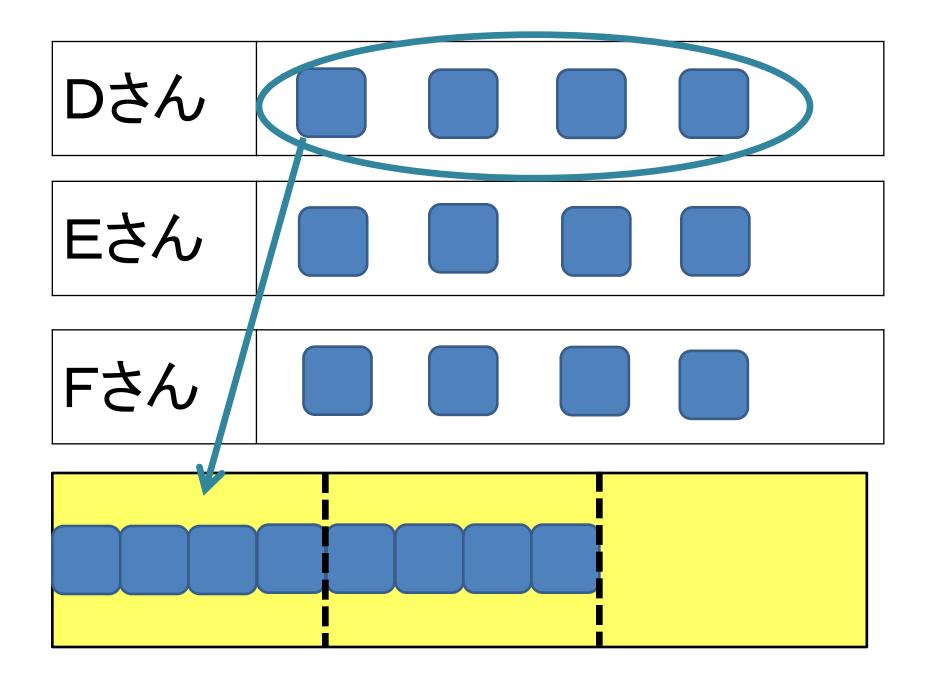
分けると1人分はいくつ? ブロック3こを3人で ブロック6こを3人で ブロック9こを3人で

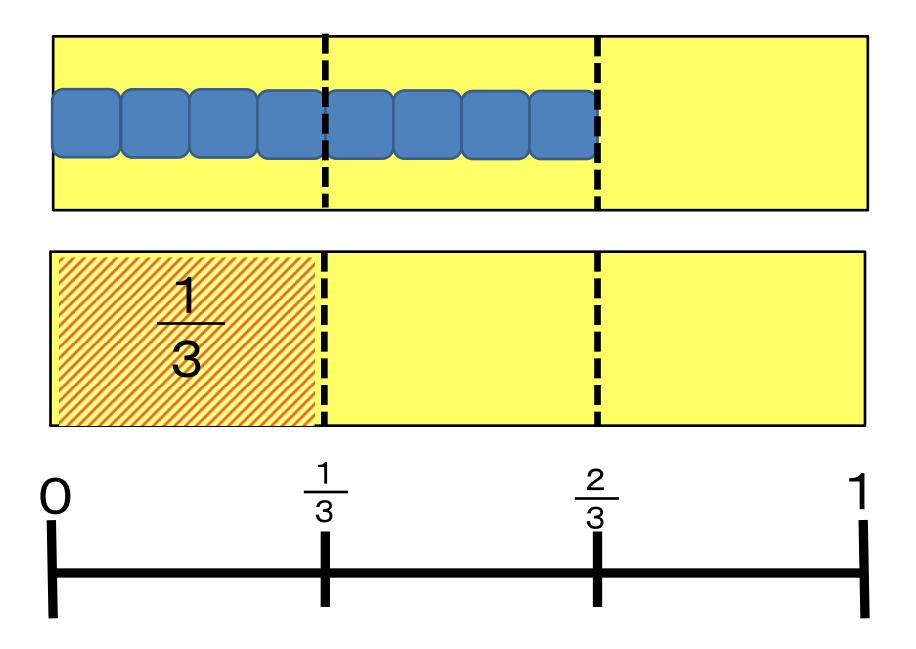
Dさん	Eさん	Fさん
	Ī	
	<u> </u>	

# 「1つのロールケーキを $\frac{1}{3}$ に分けるにはどうしたらよいか」



ロールケーキと同じ長さの紙を準備する。 その紙にブロックをぴったりと一列に並べる。





# ここがポイント!

# 児童生徒の実態を的確に把握する。

~児童生徒の得意なことや つまずき、その要因の把握~

# ユニバーサルデザインの 授業づくりとは?

すべての児童生徒が 「分かる」「できる」ように 工夫・配慮された授業づくり



### 小中学校

### 通常学級に在籍する発達障がいのある児童生徒

岐阜県:LD·ADHD等通級指導教室に通う児童生徒数は、5年間で約3.2倍

### ユニバーサルデザインの授業づくり

### すべての児童生徒が、「分かる」「できる」ように工夫・配慮された授業

- 教科のねらいや指導内容を踏まえ、授業そのものを分かりやすくする。
- ・障がい特性を踏まえた指導・支援の充実を図る。

障がいのある児童生徒にとって、障がいの特性を踏まえた指導・支援は「なくてはならないもの」であり、 障がいのない児童生徒にとっては「あると便利なもの」である。

発達障がいの障がい特性

- ・見通しがもてない ・落ち着きがない ・社会性の欠如、
- ・認知・運動機能の特性 ・感覚過敏等

### 学校づくり

全校体制を活かした生活・学びの環境づくり

校内委員会の機能的運用 個別の教育支援計画等の活用

的確な実態把握・実態分析(児童生徒の得意なことやつまずき、その要因の把握)

### 学級づくり

学級組織を活かした生活・学び の環境づくり

- 教室環境の整備 教室の整理整頓(構造化) 掲示の精選
- ・行動のルールの明確化 目標の明確化 当番活動等の内容の明確化 ソーシャルスキルトレーニング
- ・個の違いの受容
  ・児童生徒の肯定的な受け止め

### 授業づくり

- ・見通しがもてる授業発問の明確化・具体化、視覚支援等
- •学習のルールの明示 学習姿勢、話し方・聞き方、学習の流れの明示
- •個の実態に応じた指導・支援 複数の学習方法の準備、教材・教具の工夫 学習形態の工夫
- •自己肯定感を味わうことのできる評価 自己評価、相互評価、即時評価等

応・学力不振等を改善(小→中→高)児童生徒の自己肯定感を高め、集団不対教師の指導力向上

市町村の体制整備

構造化された板書

視覚化

応用問題 (スパイラル化)



(見通し)

個への対応





教科ごとの学習 の流れの明示 「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」 (中央教育審議会 平成24年7月)

特別支援教育を推進していくことは、子ども一 人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導 及び必要な支援を行うものであり、この観点か ら教育を進めていくことにより、障害のある子ど もにも、障害があることが周囲から認識されて いないものの学習上又は生活上の困難のある 子どもにも、更にはすべての子どもにとっても、 良い効果をもたらすことができるものと考えられ

### https://www.pref.gifu.lg.jp/kyoiku/gakko-kyoiku/tokubetsu-shien/



トップ > 教育・文化・スポーツ・青少年 > 学校教育 > 特別支援教育

### 学校教育

- 学校保健 学校給食
- 体育・部活動等
- 教員免許
- 公立高等学校入試
- 特別支援教育

### 特別支援教育

#### 特別支援教育関連情報

- ◇特別支援教育NET
- ◇特別支援教育推進実践ガイド

特別支援教育推進実践 ガイド>ユニバーサルテ ザインの授業づくり研究 指定事業(平成25・26

年度)

- ◇一人一人の二ーズに応じた途切れのない支援のために
- 個別の教育支援計画の作成・活用・引継ぎのための手引(PDF:893KB)

### 個別の教育支援計画の作成・活用・引継ぎのための手引き

県庁直通電話番号一覧 リンク/著作権・免責事項 利用ガイド 個人情報保護の考え方 サイトマップ

Copyright © GIFU Prefecture. All Rights Reserved.

# 発達障がい児童生徒支援事業 ユニバーサルデザインの授業づくり 公表会のお知らせ

10月18日(火) 高山市立東小·東山中

11月15日(火) 各務原市立稲羽西小